



国スポから生まれたレガシー

国スポ出場チームがSB2リーグで活躍中 バスケ教室で市内の中学生とも交流し、地域に貢献

5月には守山北中学校で、守山北中と明富中バスケット部員を対象に合同教室を開きました



「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025」の大舞台を経験したバスケットボール滋賀県代表の強化選手たちが所属する社会人アマチュアチーム「LAKE BLUE」。

「本気でバスケットがしたい」「滋賀のバスケットを強くしたい」という熱い思いを持った選手たちが、普段は県内で仕事をしながら、練習や遠征に励んでいます。

「日本一」という大きな夢を追いかける選手たちの姿を見てほしいと、市内中学校のバスケットボール部を対象に、教室を開いています。選手たちは、バスケットを通して地域を元気にし、滋賀バスケット界を盛り上げたいと考えています。

若い選手が多く、アップテンポな攻撃が特徴のLAKE BLUEは、社会人全国大会への切符(4枠)をかけて、市民体育館でBS2リーグを戦います。

時9月19日(土)午前11時40分～、20日(日)午前10時～

社協から 今月のお知らせ



市社協特別賛助会員・福祉施設会員の募集

市社協は、地域住民、企業、福祉施設、団体などの参加と協力のもと、誰もが安心して暮らし続けることができる地域社会の実現を目指しています。これらの活動を着実にすすめるため、市内の事業所、福祉施設などの皆さまに会員として、ご協力・ご支援を願っています。会員になっていただくと、本会広報誌・HPへの事業所等名の掲載、会員ステッカーの送付、本会貸出物品などの利用ができます。地域福祉活動のより一層の推進のため、ご協力をお願いします。加入手続きは、右記HP内の申込フォームへ。または様式を①。



会員募集ページ

会員種別	会費(年額)
特別賛助会員(事業所の皆さま)	5,000円/□
施設会員(福祉施設の皆さま)	1,000円/□



守山市社会福祉協議会

☎・有(583)2923 FAX(582)1615

✉fukushi@moriyama-shakyo.or.jp



守山市社会福祉協議会ホームページ

大規模災害時には災害ボランティアセンターを市社協が担います

市では、地震などの大災害が起こった際、被災された人の生活上の悩みや困りごとの相談を受け、関係機関と連携してお手伝いする災害ボランティアセンターが設置されます。市社協は、守山市地域防災計画に基づきその運営を行います。

災害時の助け合いには、日頃の備えと「向こう三軒両隣」のつながりが大切です。



ある社会福祉士のひとこと

6月に「社会福祉法等の一部を改正する法律」が公布され、頼れる身寄りがない高齢者などへの支援が盛り込まれました。「入院や入所の手続きができない」「亡くなった後の手続きを頼めない」など、昨今、身寄りがないことで直面する課題が浮き彫りになっています。それらの解決のため、全国の社会福祉協議会で実施している、判断能力が不十分な人を支援する「日常生活自立支援事業」を拡充・発展させる方向で新たな事業が規定されました。全国的に運用に向けた検討・準備が始まります。



(Y.T)